

2013 年 10 月 9 日

英語論文誌 Radiological Physics and Technology (RPT) の冊子重複配布の中止について

日本医学物理学会会長 遠藤真広

同 RPT 担当理事 榮 武二

英語論文誌 Radiological Physics and Technology (RPT) は、本学会と日本放射線技術学会（以下、技術学会と略記）が共同で発刊している、両学会のオフィシャルジャーナルです。2008 年 1 月に創刊して以来、2013 年 7 月に発刊した Vol.6 No.2 をもって 12 冊を数えます。この間、論文数は 218 編になり、国内のみならず海外からの投稿と引用が増えつつあります。最近では投稿論文数が急速に増加しており、その結果、Vo.6 No.1 では 32 編、Vol.6 No.2 では 31 編の論文が掲載されました。学術研究の成果を世界に向けて発信することを目的として発刊した英語論文誌としてこの傾向は喜ばしいことです。この傾向を継続するためにも学会員の皆さまにはより一層のご協力をお願いします。

さて、この論文誌は両学会のオフィシャルジャーナルであるため両学会に所属している会員に対しては、創刊以来、重複配布してまいりました。しかしながら、学術雑誌の閲覧方法は、冊子体から電子ジャーナルによる閲覧が主流となってきています。このような現況に鑑み、RPT 誌の冊子の重複配布を Vol.7 No.1（2014 年 1 月発刊予定）より廃止することで技術学会と合意いたしました。ついては、今まで 2 冊を配布されていた会員も 1 冊のみの配布となります。

また、技術学会においては、Vol.7 No.1（2014 年 1 月発刊予定）より冊子体を希望者のみに配布することに決定いたしました。当学会においてもこれにならうかどうか至急に結論を出すこととします。このことについてご意見のある会員は事務局までお寄せいただければ幸いです。

（事務局の連絡先は学会ホームページ[お問い合わせ]にあります。）